

お手入れ方法	
ご使用後は必ずお手入れをお願い致します	
本体	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本体のつけ置き洗いはしないでください。プラスチック部品と金属の隙間に水が浸入しサビが発生したり他の物を汚したりします。</li> <li>● 食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)</li> </ul>
キャップ コップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通常のお手入れは中性洗剤をご使用ください。汚れた際は流水でよく洗ってから乾いた布で拭き取ってください。</li> <li>● 食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)</li> </ul>
ストロー パネ パッキン 中せん	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 通常のお手入れは中性洗剤をご使用ください。汚れた際は流水でよく洗ってから乾いた布で拭き取ってください。</li> <li>● ストロー部分(上下)を取り外して洗う際は、部品をなくさないように注意してぬるま湯ですすぎ洗いしてください。</li> <li>● パネパッキンは、伸び・変形に注意して洗ってください。(故障の原因となります)</li> <li>● 洗浄後は、部品を乾いた布で拭き取りよく乾かして、組立図を参考の上、ストロー押さえを確実にセットし組み立ててください。</li> <li>● 食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)</li> </ul>
煮沸禁止	● ストローキャップ、ストロー部品、コップ、中せん、中せんキャップ、本体は煮沸しないでください。(熱により変形し、漏れの原因になります)
赤サビ状の斑点	● 水に含まれる鉄分により付着したものです。食酢をお湯で薄めて入れ約30分後に柔らかいブラシでこすり取ってください。
ザラザラしたものと	● 水に含まれるミネラル分(カルシウム)等によるものでクエン酸をぬるま湯に溶かし入れ、約3時間後によく洗ってください。
ひどい汚れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 内ピンは酸素系漂白剤、又はボット用洗剤剤をぬるま湯に薄めて入れ約30分後に柔らかいスポンジで洗い十分に乾燥させてください。</li> <li>● 塩素系の漂白剤は絶対に使用しないでください。(サビ発生の原因になります)</li> <li>● 本体外側の汚れは、お湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れを拭き取り乾いた布で十分に拭き取ってください。</li> <li>● 本体外側に漂白剤を使用しないでください。(成分により、表面絵柄がはがれることがあります)</li> </ul>
保管	● 保管する際は、汚れを落とし十分乾燥させてから保管してください。

### 安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
  - ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や障害を未然に防止するためのものです。
- △記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示しています。
- 警告 この警告事項に反した取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。
- 注意 この警告事項に反した取扱いをすると、人が重傷または物的損害を負う可能性があることを示します。
- 記号は、禁止事項、確認事項を示しています。取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示しています。
- 記号は、禁止の行為を示しています。記号の中の図は禁止事項を意味します。
- ①記号は、必ず大人の方が確認していただく内容を示しています。

### 必ずお守りください

- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。また、いたずらには十分注意してください。(けが等の重大な事故につながる恐れがあります)
- ストープやコンロ等火のそばに近づけないでください。(火災の原因となる恐れがあります。また、製品の変形や変色の原因となります)
- ショルダーヒモを使用したままでの運動はお止めください。また、遊具等での遊びもお止めください。(体からまって締め付けや重大なけがの原因になり非常に危険です)
- ショルダーヒモは首からかけず肩からなめ掛けにしてください。
- 振り回すなど乱暴に扱わないでください。(製品が自分や他の人にぶつかるなど思わぬけが、事故の原因となり非常に危険です)
- 製品を傾けた状態での中せんの操作はしないでください。(内容湯が勢いよく出てやけど等の原因となり非常に危険です)

### 次の物は絶対に入れないでください

- ドライアイス・炭酸飲料(ビール)  
(内圧が上がって中せんが開かなくなったり、内容物が吹き出る等危険です)
- みそ汁やスープ等・塩分を含んだもの  
(内ピンは18-8ステンレスを使用しています)が錆びる恐れがあります)
- 牛乳・乳飲料・果汁等  
(成分が腐食することがあります)
- 果肉・お茶の葉  
(つまる・漏れる等故障の原因となります)

こんなときは		
症状	点検箇所	対処方法
本体	中せんはしっかりしまっていますか?	中せんをしっかりしてください。
保温・保冷効力が弱い	びんが損傷していませんか?	本体にへこみがあると真空断熱層が保持されずに保温保冷効果が発揮できません。
	内容物の量は少なくないですか?	気温など厳しい使用環境条件下では、充分な保温保冷効果が得られない場合があります。
<b>ストローキャップ 保冷専用</b>		
	ストローキャップパッキン・ストローカバーパッキン・ストロー受けパッキン・オーリングは正しく装着されていますか?	説明書の図を参照いただきパッキンを正しく装着してください。
水が漏れてくる	ストローは損傷していませんか?	ストロー飲み口部分にかみあと等による傷、変形があるとストローカバーパッキンと飲み口に隙間が生じ内庄の上昇により内容水が押し出されてくることがあります。
	ボタンを押してもストローカバーが開かない	説明書の図を参照いただきスプリングを正しく装着してください。 説明書の図を参照いただきパッキンを正しく装着してください。
<b>コップ、中せんキャップ 保温・保冷専用</b>		
水が漏れてくる	中せん・キャップパッキン・中せんパッキンは正しく装着されていますか?	説明書の図を参照いただきパッキンを正しく装着してください。
	中せんはしっかりしまっていますか?	中せんパッキンが注ぎ口まで確実にしまっていないと漏れ出します。
コップを取ろうとすると中せんキャップごと回る	中せんキャップの締め込みは確実ですか、またはコップの締め込みはきつすぎませんか?	中せんキャップの締め込みがゆるいとコップを回したときに回られて回ってしまいます。コップの締め込みが強すぎる場合もあります。
<b>仕様</b>		
部品名	素材の種類	耐熱温度
本体	内側 ステンレス鋼	—
	外側 ステンレス鋼	—
ストローキャップ	ポリプロピレン	100度
ストロー部品	ポリプロピレン	100度
スプリング	ステンレス鋼	—
ストロー下	シリコン	200度
パッキン	シリコン	200度
コップ	ポリプロピレン	100度
中せんキャップ	ポリプロピレン	100度
中せん	ポリプロピレン	100度

### 必ずお守りください

- 飲料物の保温、保冷以外に使用しないでください。
  - 落としたりぶつつけたり、強い衝撃を与えないでください。(表面がへこみ、保温・保冷性能が低下することがあります)
  - 塩素系の漂白剤は使用しないでください。
  - シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザー等は使用しないでください。(キズがついたり、サビや故障の原因となります)
  - 熱いやかんを口がね(肩口)に触れさせないでください。(キズや変形の原因となります)
  - 食器洗浄機または食器乾燥機は絶対に使用しないでください。(キズや変形の原因となります)
  - 長時間使用しない時は、パッキン保護の為、中せんはゆるめて保管してください。
  - 缶ジュースを容器ごと入れないでください。(変形し故障の原因となります)
  - 氷を入れる場合は押し込まず、小さくしてお入れください。
  - 本体の丸洗いはしないでください。(本体とプラスチックカバーのすき間に水が浸入しサビが発生したり、他の物を汚したりします)
  - かばん等にいれるときは、万一の漏れをふせぐため本体を立てた状態で入れてください。また、製品と貴重品(携帯電話・カメラ等)を一箱に入れないでください。
  - 熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時には、ティーパック等のご使用をおすすめします。
  - ご使用後は本体(内ピン)を柄のついたスポンジ等で十分に洗ってください。(臭いの発生を防止します)
  - 製品の構造上、ストローキャップ使用時は湿度が高い時やその他の条件によりキャップに水滴が付く(結露)ことがありますのでご注意ください。
  - 熱い飲み物を入れた時に中せんキャップが熱くなることがありますので中せんを操作する際はご注意ください。
  - 飲み物の量は右図の位置までにしてください。ここまで 約1cm
- 飲み物 本体 断面図
- ストローキャップ、コップ、中せんキャップはプラスチック製です。不適切な使用により破損することがあります。ご使用の際は落としたりぶつつけたりといった大きな衝撃を与えないでください。

### 警告

注意事項をお守りいただかない場合の損失・損害について、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

### ショルダーヒモの取り付け

- フックをしっかり持ち爪部分を本体取り付け位置に押し付ける。
- 押し付けながらフックを下方から上方に引き上げる。
- カチッとなるまで引き上げ、外れないか確認する。

### 交換部品

品番	部品名	メーカー希望小売価格
—	ストローキャップ 保冷専用	ストローSP 420円 (本体価格400円)
—	コップ・中せんキャップ 保温・保冷専用	中せん 294円 (本体価格280円)
—	ストローキャップ 保冷専用 / コップ・中せんキャップ 保温・保冷専用 共通	ポッパーパッキンSP 147円 (本体価格140円)
—	ストローキャップ 保冷専用	ストローキャップ 525円 (本体価格500円)
—	コップ・中せんキャップ 保温・保冷専用	コップSTW 315円 (本体価格300円)
—	コップ・中せんキャップ 保温・保冷専用	中せんキャップ 336円 (本体価格320円)
—	—	ショルダーヒモSTW 210円 (本体価格200円)

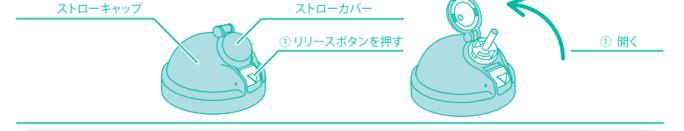
- 商品終了等により同色での用意ができない場合がございますがご了承ください。
- 上記交換部品につきましては、お近くのサンリオ商品取扱店におきましてもお取寄せができますのでお問い合わせください。なお、お電話にてご注文を承ります時は別途送料はお客様の負担となりますことをあらかじめご了承ください。
- ストローSP (ストロー上下・ストロー受け・スプリング・パッキン・オーリング・ストロー押さえのセット)
- ポッパーパッキンSP (キャップ本体パッキン・ストローカバーパッキンのセット)
- 品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一製品に不具合がございましたら、お買いあげいただきました販売店または、当社までお問い合わせください。

### ストローキャップ保冷専用

- 保冷専用です。熱い飲み物は絶対に入れないでください
- ストローキャップは煮沸しないでください。(変形や変色、故障の原因となります)
  - 立てた状態でご使用ください。(逆さまにすると漏れるおそれがあります)
  - ストローキャップは確実に閉めてご使用ください。(漏れる場合があります)
  - ストロー部分は、キャップから取り外せます。
  - あらかじめ本体(内ピン)を予冷しておくこと保冷に効果的です。

### ストローキャップの使い方

- ① リリースボタンを押すとストローカバーが開きストローが出てきます。
- ご使用後はストローカバーをカチッと音がするまで確実に閉じてください。



### ストロー部分の洗浄方法

- ストロー部分を洗う場合は、ストローキャップ上部のストロー押さえを矢印のように左に回しストロー部品一式を取り出します。その際スプリングにより飛び出る恐れがありますので慎重に作業してください。また、細かい部品ですのでなくさない様に注意してください。
- ストロー下部を組み込む際はストロー上部のくぼみ(マーク)を下向きにしてください。
- ストロー押さえは構造上若干きつめに設計されている為、装着時に回しづらいことがあります。装着時はストロー受けが確実にキャップ本体に押し込まれているかを確認した上でストロー押さえを時計回りに最後まで回してください。
- リリースボタン部分は分解できません。



### 真空二重構造ダブルキャップボトル

品番：STW-530

#### 重要

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。交換部品購入時に必要となりますので、捨てずに保管してください。

#### 注意

ストローキャップ使用時は、構造上キャップに水滴(結露)が付くことがありますのでご注意ください。

保冷専用 ストローキャップ

真空二重構造水筒 本体

保温・保冷両用 コップ中せんキャップ

ストローセット

ショルダーヒモ

ネームシール

ネームプレート(白)

### ご使用前に

- ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。
- ご使用前にコップ、内ピン、中せん、キャップ、ストローは十分に洗浄してください。
- 熱い飲み物は必ずコップ中せんキャップを装着しコップに注いでお飲みください。
- 冷たい飲み物は保冷専用ストローキャップ、又はコップ中せんキャップ、どちらでもご使用いただけます。

### キャップの取り付け、取り外しかた

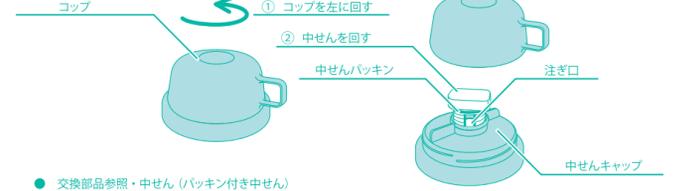
- 水筒上部から見て右回り(時計回り)で取り付けられます。(パッキンの装着をお確かめください) ①
- 左回り(時計と反対回り)で取り外せます。

### コップ・中せんキャップ 保温・保冷両用

- 中せん・中せんキャップは確実に閉めてご使用ください。(漏れる場合があります)
- コップは軽く開めてください。
- 勢いよく出る場合があります、やけどに十分注意してください。
- 熱い飲み物を入れた際は直接飲まず、必ずコップをご使用ください。
- あらかじめ本体(内ピン)を予冷/予熱しておくこと保冷/保温に効果的です。

### コップ・中せんの使い方

- ① コップを使用するには、水筒上部から見て左回転にコップを回すと外れます。
- ② 注ぐ際は中せんを左回転させ、注ぎ口から注いでください。(中せんは取り外さないままご使用ください)
- コップは平らな所に置き倒れないように注意してください。



### パッキンの交換 (ポッパーパッキンSP)

- はずれにくい場合もありますので交換の際は慎重に作業してください。
- 各部パッキンは、みぞ・くぼみに正しく納め、指でまんべんなく押し込んでください。
- ご使用前にパッキンが正しく装着され、水漏れが無いことお確かめください。
- パッキンは消耗品です、1年を目安に交換することをお勧め致します。

